

今後の対策計画に関するアンケート調査結果に係る考察及び検討

今後の対策計画について検討するため、特定事業者あて別添のアンケート調査を行った。全体的に、困難や不要とする回答が少なく、取組みに対して積極的な回答が多いことから、第3期も取り組んでいくことを基本方針とし、同調査結果及び事業者への聴取結果等をもとに項目選定に関する考察を行った。なお、対策計画の決定・公表は令和3年3月の予定。

＜回答欄に記入する記号＞					
A 対策として重要		B できれば対策した方がよい		C すでに対策済	
D 対策は困難		E そもそも対策は不要		F 該当する施設がない	
No	項目	回答の概要		考察及び検討	
1	緊急遮断弁の設置及び代替措置	A+B	22%	未対策のタンクが50基弱残っていること、困難・不要とする事業者も少ないことから、 重点項目として継続することが妥当	
		C	35%		
		D+E	6%		
2	防液堤の耐震化等 (消防法に規定する防油堤として取り扱う。)	A+B	35%	困難・不要とする事業者が一定数あるが、積極的な回答も多く、重点項目とすることが妥当。ただし、ハード対策は困難とする事業者の意見が多く聞かれるため、 取組内容等を十分検討した上で重点項目化を検討	
		C	27%		
		D+E	18%		
3	小規模タンクの漂流対策 (許可容量100～500kL未満)	A+B	31%	困難・不要とする事業者が一定数あるが、対策に積極的な回答をした事業者が当初想定のお流出量の大部分を占めるため、 重点項目とすることが妥当	
		C	16%		
		D+E	16%		
4	毒性ガスの漏えいに備えた初動体制の配備	A+B	24%	該当施設のある事業者が約半数ではあるが、困難・不要とする事業者もほとんどなく、重点項目とすることが妥当。ただし、評価基準等の設定が難しく、 取組内容等を十分検討した上で重点項目化を検討	
		C	24%		
		D+E	2%		
5	近隣事業所等への事故時の広報手段の整備	A+B	31%	すべての事業者が関わる課題であり、困難・不要とする事業者も少ないことから、 重点項目とすることが妥当	
		C	63%		
		D+E	6%		
6	協力会社や一時的な作業員増を考慮した津波避難計画の見直し	A+B	27%	ほとんどの事業者が関わる課題であり、困難・不要とする事業者も少ないことから、 重点項目とすることが妥当	
		C	55%		
		D+E	8%		
7	プラント保安におけるIoT・AIの利活用	A+B	45%	困難・不要とする事業者が一定数あるが、対策済の事業者が少なく、対策に積極的な事業者も多いことから、 重点項目とすることが妥当	
		C	4%		
		D+E	26%		
8	L2高潮(地震・津波を除く)に備えたソフト対策	A+B	51%	困難・不要とする事業者が一定数あるが、対策に積極的な事業者も多いことから、 重点項目とすることが妥当	
		C	24%		
		D+E	18%		

(参考) アンケート調査内容 (2019. 7. 12 メール送付)

I 下表の項目に対する回答をお願いします。

<回答欄に記入する記号> A 対策として重要 B できれば対策した方がよい C すでに対策済 D 対策は困難 E そもそも対策は不要 F 該当する施設がない			
--	--	--	--

No	項目	概要	回答
1	緊急遮断弁の設置及び代替措置	第2期対策計画からの継続の是非について	
2	防液堤の耐震化等	耐震化、液状化対策、又は土のう設置等の代替措置に係る体制整備や規定化、訓練の実施など	
3	小規模タンクの漂流対策	100～500kL タンクに対する油高管理（下限値）の運用状況	
4	毒性ガスの漏えいに備えた初動体制の配備	敷地境界での濃度検知及び警報措置、従業員等への保護具の配付、危険区域からの避難の規定化など	
5	近隣事業所等への事故時の広報手段の整備	連絡体制の整備状況を含め、広報手段の確保の状況	
6	協力会社や一時的な作業員増を考慮した津波避難計画の見直し	定期修理等で一時的に大幅な作業員増がある場合の、当該作業員の避難場所や避難方法・経路に関する事など	
7	プラント保安におけるIoT・AIの利活用	腐食予測システムの導入などビッグデータの活用による異常予知、流量調整弁のスマートバルブ化、設備管理診断システムの導入など	
8	L2 高潮（地震・津波を除く）に備えたソフト対策	L2 対策として、可能な限りの事前移設、BCP 等業務継続に係る規程の見直し等	

II Iの項目に対する意見をご記入ください。（意見のある項目のみでけっこうです。）

項目 No	意見

III その他、対策全般に対する意見があれば、ご記入ください。

--